



県内でコロナウイルスが増加しています！！

県全体で2.0倍に増加、保健所別では、秋田市、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加しており、他市町村の保育施設でも感染が確認されております。

新たに報告されている新型コロナウイルスの**変異株ニンバス**は、オミクロン株から派生した系統で、大きな特徴として**喉に強い痛み**を引き起こすことが指摘されています。特に、**唾を飲み込むときや食事の際に強い痛み**を訴える例が多く報告されています。感染力については、従来株と同様に**変異を繰り返すことで、過去の感染やワクチンによる免疫から逃れる性質を持っており、従来よりも広がりやすい**と説明されています。重症化リスクに関しては、70～80代の高齢者や、基礎疾患を複数持つ人が特に注意すべきとされています。また、**若い世代であっても、後遺症によって日常生活や仕事に支障をきたすケースもまれに見られるため、油断は禁物**です。

陽性者の隔離期間

☆発症日を0日目として5日間、解熱後1日を経過するまでは**登園・外出を控え**ましょう

☆5日目に症状(発熱・咳・喉の痛みなど)が続いている場合は、症状が軽快してから24時間が経過するまで登園を控えてください。

☆症状が軽快してから24時間以上経過するまでは外出を控えましょう

☆発症から10日間が経過するまではマスク着用や高リスク者との接触回避を推奨します

注意 マイコプラズマ肺炎 県全体で **1.3倍に増加**

保健所別では**秋田市、大館、横手、湯沢**で増加しています

- 風邪のような症状と、しつこい咳、痰が特徴
 - * 発熱などの症状に遅れて咳が現れ、次第に激しく咳が出るようになり、熱が下がってからも数週間症状が続くという経過をたどることが多い
 - * しつこい咳のみの軽症の場合がほとんどであるが、発熱や息切れをとめない**入院が必要**になるほど**重症**になることもある
- 主な症状
 - * 発熱（38度以上の高熱が多い）、頭痛、関節痛
 - * だるい、倦怠感、疲労感、のどの痛み
 - * 咳、声枯れ、声が出ない
 - * 鼻水、痰（たん）注：小さい子が出るが大人は出にくい
 - * 喘鳴（喘息のように息がヒューヒュー、ゼーゼー鳴る）注：小さい子が出るが大人は出にくい
 - * 胸痛、皮疹、発疹、皮膚にブツブツがでる
 - * まれに錯乱などの意識障害を起こすことがある
 - * 症状はすべてが揃うとは限らない。熱がないこともある
- 潜伏期間
 - * 2～4週間
 - (治ってからも1週間ほどは周りにうつす可能性があるため注意が必要)

